

市政記者各位

2023年4月17日
福岡市博物館

ふくおかの歴史や文化の魅力を紹介する3つの企画展を開催します。 「考古学のキホン」「小絵馬」「戦争とわたしたちの暮らし」

福岡市博物館では、歴史、考古、民俗、美術の各分野の学芸員が、さまざまなテーマを設け、博物館資料や館外の文化財を展示しています。このたび、以下の通り企画展を開催いたしますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

① 考古学のキホン－出土品の年代を知るには－

4月25日（火）～6月25日（日）企画展示室3

古墳や城、埴輪や土偶など、遺跡や出土品のファンが増えつつある考古学。本展示では、市内の遺跡から出土した土器や石器、金属器150点を並べ、出土品の年代を決める研究方法を紹介します。考古学の基本的な方法論を知れば「なるほど」も増えるはず。一緒に考古学を楽しみましょう！



どっちが古い？

須恵器提瓶（水筒のようなもの）

② 小絵馬－祈りと願いの図像学－

5月23日（火）～7月17日（月・祝）企画展示室2

人々が祈りや願いを込めて奉納する小絵馬。そこには様々な図柄が描かれ、人々の生活と信仰の関係を物語っています。収蔵資料をとおして多種多様な願いのかたちを紹介します。



博多祇園山笠図絵馬

③ 戦争とわたしたちの暮らし 32

5月30日（火）～7月9日（日）企画展示室1

昭和20（1945）年6月19日の「福岡大空襲」に合わせ、戦時中の人びとの暮らしを振り返る展示。32回目となる今回は、当時の教科書や雑誌、絵画、文書などから戦時の子どもの学校生活・日常生活を紹介します。



国民学校（現在の小学校）の生徒が描いた絵
（新規公開資料）

【開催概要】

- ・場所：福岡市博物館 2階 企画展示室
 - ・時間：9時30分～17時30分（入館は17時まで）
 - ・休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は翌平日休館）
 - ・観覧料：一般200（150）円 高大生150（100）円
中学生以下無料
- （ ）内は20人以上の団体料金、料金は常設展示室・企画展示室共通